

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(市町総括表)
【単独・連携事業】

市町名	那須烏山市
-----	-------

(単位:円)

No.	単位事業名		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	合計
1	市制20周年記念 市民秋まつり	総事業費					9,246,730	9,246,730
		うち市町支出額					5,999,391	5,999,391
		うち県交付金					2,999,695	2,999,695
2	メグロの聖地那須 烏山	総事業費					2,941,407	2,941,407
		うち市町支出額					2,895,407	2,895,407
		うち県交付金					1,332,662	1,332,662
3	なすからウォーク 2025	総事業費					297,771	297,771
		うち市町支出額					199,731	199,731
		うち県交付金					99,865	99,865
4	第21回那須烏山市 駅伝競走大会・小 学生リレー駅伝 2025	総事業費					599,504	599,504
		うち市町支出額					599,273	599,273
		うち県交付金					299,636	299,636
5	令和7年度那須烏 山市文化祭	総事業費					364,845	364,845
		うち市町支出額					350,000	350,000
		うち県交付金					175,000	175,000
6	山あげ祭	総事業費					12,908,752	12,908,752
		うち市町支出額					6,500,000	6,500,000
		うち県交付金					3,000,000	3,000,000
7	那須烏山市JR烏 山線利用向上事業	総事業費				1,955,624	1,231,128	3,186,752
		うち市町支出額				1,920,000	1,150,000	3,070,000
		うち県交付金				960,000	575,000	1,535,000
8	那須烏山市オリジ ナル介護予防体操 DVD作成事業	総事業費				363,195		363,195
		うち市町支出額				362,877	0	362,877
		うち県交付金				179,414	0	179,414
9	JR烏山線開業100 周年記念事業	総事業費			5,103,248	300,000		5,403,248
		うち市町支出額			5,000,000	300,000	0	5,300,000
		うち県交付金			2,500,000	150,000	0	2,650,000
10	地域に根差した人材 の育成と企業との連 携を目指す地域活性 化プロジェクト事業	総事業費			622,633			622,633
		うち市町支出額			500,000	0	0	500,000
		うち県交付金			250,000	0	0	250,000
11	八咫烏フォーラム 事業	総事業費			2,665,967			2,665,967
		うち市町支出額			1,000,000	0	0	1,000,000
		うち県交付金			500,000	0	0	500,000
12	メグロ・キャノン ボール那須烏山	総事業費		969,270				969,270
		うち市町支出額		500,000	0	0	0	500,000
		うち県交付金		250,000	0	0	0	250,000
13	夜のあかりプロジェ クト	総事業費		542,208				542,208
		うち市町支出額		500,000	0	0	0	500,000
		うち県交付金		250,000	0	0	0	250,000
14	「なすから プロ モーション」	総事業費	451,473					451,473
		うち市町支出額	451,473	0	0	0	0	451,473
		うち県交付金	225,736	0	0	0	0	225,736
市町計		総事業費	451,473	1,511,478	8,391,848	2,618,819	27,590,137	40,563,755
		うち市町支出額	451,473	1,000,000	6,500,000	2,582,877	17,693,802	28,228,152
		うち県交付金	225,736	500,000	3,250,000	1,289,414	8,481,858	13,747,008

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)
【単独事業】

市 町 名	那 須 烏 山 市
事 業 名	市制20周年記念市民秋まつり
事業主体の名称	市制20周年記念市民秋まつり実行委員会
代表者の名称	市制20周年記念市民秋まつり実行委員会委員長 川 俣 純 子
事業主体の所在	那須烏山市中央1ー1ー1
事業主体の概要	・団体の目的:市制20周年記念市民秋まつりの検討、実施 ・設立年月日:令和 7年 8月 4日 ・構成員等:烏山山あげ保存会、山あげ祭実行委員会、商工会、観光協会、社会福祉協議会、市等 7名
当該事業に係る地域の現状と課題	平成17年10月1日に旧南那須町と旧烏山町が合併して誕生した那須烏山市は、今年で市制20周年の節目の年を迎える。このような中、本市を取り巻く社会・経済情勢が目まぐるしく変化しており、合併時に約3万2千人いた本市人口は、想定を超える少子高齢化の進行や若年層の市外流出等により、令和7年5月末現在で約2万3千人にまで減少している。 また、地域住民が主体となって運営してきた本市ならではの「祭り」が、担い手不足等により、保存・継承が困難な状況になっており、市民の郷土愛や一体感が希薄化し、地域の活力が衰退している。
事業目的	現在休止している旧南那須町の花火大会や模擬店を復活させたり、旧町単位で行われている旧烏山町の山あげ行事(ユネスコ無形文化遺産)や旧南那須町の塙の天祭(国選択無形民俗文化財)を同時同所にて開催するなど、本市ならではの「祭り」を創意工夫を凝らし実施することにより、新たな地域資源として、市内外に積極的に発信し、市外からの観光客の増加を図るほか、取組に共感し、地域住民と多様に関わる関係人口の創出・拡大を図るとともに、市民の融和融合と絆を深め、地域に賑わいと活気を取り戻すことを目的とする。
事業概要	【令和7年度】【関係人口の分類:I-a】 ・市制20周年を記念し、以下の事業を実施した。 ◇ 名称 市制施行20周年記念事業 ◇ 開催日 令和7年11月23日 ◇ 会場 市保健福祉センター・南那須図書館・南那須公民館周辺 ◇ 実施内容 ①記念式典の開催 ・那須烏山市の20年の歩みの紹介 ・功労者に対する表彰式 ・「私が想像する未来の那須烏山市」をテーマとした小中学生を対象の作文コンクールの表彰式 ②各種祭りの実施 ・花火の打ち上げ ・商工会まつりや社会福祉協議会共催のつながるフェスタと連携した模擬店 ・軽トラ市の開催 ③伝統芸能行事の共演 ・ユネスコ無形文化遺産「烏山の山あげ行事(旧烏山町)」の舞台公演、国選択無形民俗文化財「塙の天祭(旧南那須町)」の公演 【令和8年度以降】 合併20周年記念事業を継承したレガシー事業として、花火の打ち上げ、山あげ行事や塙の天祭の公演など、各種祭りを実施。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【基本目標】未来につなぐ安全・安心な暮らしを守る IV伝統・文化の活用・継承戦略 【KPI】年間観光入込客数 令和3年度 252,131人 ⇒ 目標値(令和9年度)450,000人【R6実績 554,111人】

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳 (単位:円)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容			・記念式典の開催 ・地元事業者との連携 によるイベントの開催 ・伝統芸能行事の共演		・地元事業者との連携 によるイベントの開催 ・伝統芸能行事の共演
事業費			9,246,730	9,246,730	6,500,000
市町支出金 (ソフト事業分)			5,999,391	5,999,391	6,500,000
うち県交付金			2,999,695	2,999,695	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	0	3,247,339	3,247,339	0

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先	
FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	那須烏山市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	市制20周年記念市民秋まつり	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市交付金	5,999,391	
協賛金	3,245,000	
雑収入	2,339	預金利子
計	9,246,730	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
使用料・賃借料	127,400	127,400	63,700	0	投光器等レンタル費、レンタル自転車使用費
委託料	8,271,969	5,026,969	2,513,485	3,245,000	花火委託費、警備委託費、舞台公演・演舞委託費、仮設小屋設置委託、音響照明委託
保険料	108,110	108,110	54,055	0	損害賠償保険料
手数料	14,720	14,720	7,360	0	申請手数料
広告費	402,649	402,649	201,324	0	PRチラシ、ポスター作製費、新聞折込依頼費
消耗品費	41,458	41,458	20,729	0	イベント事務用品費
工事請負費	159,500	159,500	79,750	0	仮設給排水工事費
報償費	40,000	40,000	20,000		消防団動員謝礼費
通信運搬費	80,924	78,585	39,292	2,339	郵送費
				0	
				0	
計	9,246,730	5,999,391	2,999,695	3,247,339	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)
【単独事業】

市町名	那須烏山市
事業名	メグロの聖地那須烏山
事業主体の名称	メグロ・キャノンボール那須烏山 実行委員会
代表者の名称	実行委員長 山田佳之
事業主体の所在	那須烏山市金井2-5-26(那須烏山市観光協会内)
事業主体の概要	・令和3年11月に市内有志等により「第1回メグロ・キャノンボール那須烏山」イベントを開催。本市をメグロの聖地と位置付け、メグロバイクを活用(バイクミーティング、レストア、パレード等)した地域振興を図る。 ・設立年月日:令和3年11月5日 ・構成員等:市内有志等
当該事業に係る地域の現状と課題	・那須烏山市には、かつて、カワサキモーターズが1964年に吸収合併した目黒製作所(メグロバイクの製造)の烏山工場がありました。最盛期には市民の多くが関与する基幹産業として地域を支え、現在も元目黒製作所の下請け会社や元社員が設立した会社が存在するなど、現在も本市の「ものづくり」に多くの影響を与えています。 ・既存のシティプロモーションや観光プロモーションに加え、「メグロ」を活用した事業を展開することで、新たなターゲットとしてツーリング客を呼び込み、交流人口及び関係人口の創出を図る必要があります。
事業目的	・令和2年度から継続して実施しているメグロキャノンボール那須烏山事業(メグロバイクの聖地への里帰り、不動産のメグロバイクのレストアなど)の実績を踏まえ、ジャパンモビリティショーの主催者からオファーがあった。ジャパンモビリティショーのモビリティカルチャープログラムの一環として、東京版メグロキャノンボールの実施(メグロバイク集結)、商工会工業部会が中心となり実施しているレストア事業の紹介などバイクイベントを通じて、来場者にモビリティの魅力やモビリティ自体がもたらす価値への共感を提供する。併せてメグロの聖地のプロモーションを行い、本市の認知度やイメージアップの向上、関係者のシビックプライドやスタッフプライドの醸成を図る。
事業概要	【令和7年度】【関係人口の分類:Ⅱ】 (1)東京ビッグサイトで開催されるジャパンモビリティショー2025に出展 ・日時 11月8日(土) 午前10時から午後5時まで ・場所 東京ビッグサイト モビカルエリア 屋外 コミュニティゾーン 屋内 東7ホール ・内容 ①屋外 東京版メグロキャノンボールの実施(想定40台)⇒実績50台 パレードラン シティプロモーションの実施、地元キッチンカーの出店 ②屋内 メグロZ号レストア事業の紹介(ステージイベント1時間×2回) メグロバイクを通じたまちづくり (2)メグロキャノンボール那須烏山 ・日時 11月2日(日) 午前9時から午後3時まで ・場所 山あげ会館駐車場 ・内容 バイクミーティング、レストア事業の進捗報告、子ども企画イベント、パレードラン 【令和8年度以降】 那須烏山市を会場にメグロキャノンボールを実施し、年間を通じたツーリング客の誘客、お土産品の開発・販売や飲食店への誘引を図って経済を活性化させる。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【基本目標】未来につなぐ賑わいを創出する IV移住・定住を促す魅力向上戦略 【KPI】都市と農村との交流事業年間延べ参加者数 令和3年度 59人 ⇒ 目標値(令和9年度)500人

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳					(単位:円)
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	支援期間の事業費計	支援期間の翌年度
事業内容			(1)メグロの聖地那須烏山 ・東京版メグロキャノンボールの開催 ・メグロバイクレストア事業の紹介 ・メグロバイクを通じたまちづくりの紹介 (2)メグロキャノンボール那須烏山		メグロキャノンボール那須烏山の開催
事業費			2,941,407	2,941,407	600,000
市町支出金(ソフト事業分)			2,895,407	2,895,407	0
うち県交付金			1,332,662	1,332,662	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	0	46,000	46,000	600,000

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先	
FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	那須烏山市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	メグロの聖地那須烏山	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市交付金	2,895,407	
自主財源	46,000	
計	2,941,407	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
旅費	700	700	350		タクシー代
宿泊費	497,756	497,756	248,878		宿泊費(23人分)
消耗品費	233,307	233,307	116,653		来場者ノベルティ、装飾用品代
燃料費	21,200	21,200	10,600		スタッフの会場までの移動に係る燃料代
食糧費	276,082	230,082	0	46,000	スタッフ食事代、飲み物代
委託料	1,834,682	1,834,682	917,341		スタッフジャンパー製作、プロモーションビデオ製作、プロモーションパネル製作、リーフレット作成
使用料	58,780	58,780	29,390		高速料金(社用車、自家用車計8台)、駐車料
借上料	0	0	0		
通信運搬費	18,900	18,900	9,450		イベント会場入場証等スタッフ宛て送付
計	2,941,407	2,895,407	1,332,662	46,000	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号ー5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市 町 名	那 須 烏 山 市
事 業 名	なすからウォーク2025
事業主体の名称	那須烏山市スポーツ大会実行委員会
代表者の名称	実行委員長 金枝 好光
事業主体の所在	〒321-0595 那須烏山市大金240
事業主体の概要	・団体の目的:誰もが気軽にスポーツに参加できるスポーツレクリエーションを推進する。 ・設立年月日:令和7年5月13日 (※前身:なすから健康ウォーキング実行委員会) ・構成員等:市スポーツ協会、市スポーツ推進委員、市スポーツ少年団、那須烏山商工会、那須烏山市観光協会、 市自治会連合会、那須烏山警察署、那須烏山消防署、市社会福祉協議会 等 13名
当該事業に係る 地域の現状と課題	運動不足による筋力や体力の低下、メンタル不調などを防止するため、誰もが年齢、体力、技術などに関係なくスポーツ・レ クリエーション活動などを楽しむことができるよう、多様なニーズに応じたスポーツに取り組む機会の提供が求められてい る。また、市外からの誘客を呼び込むイベントが少ない。
事業目的	・気軽に参加できるウォーキングイベントを開催することで、子どもから高齢者まで幅広い層の市民等が運動を楽しむ機会を 提供する。 ・市外から参加者を呼び込むことで、市の魅力をPRし、スポーツを通じた関係人口の創出に寄与する。
事業概要	関係人口の分類型【I-d】 【令和7年度】 ①ウォーキング大会の開催 ・開催日 10月5日(日) ・場 所 烏山地区市街地 ・内 容 市内にウォーキングコース(10km程度・5km程度)を設定し、参加者が自らの体力やペースに合わせて歩けるイ ベントとした。／コース内にチェックポイントを設け、市の特産品を振る舞った。／参加者に本市オリジナルの参加賞を用意 することで、次年度以降の参加を促し、リピーターを増やせるよう工夫した。 ・事業の周知:ポスター配布、ホームページ、SNS、市内外のウォーキング協会等の関係団体を通じた広報により、広く市内 外に周知し、参加者を募った。 【令和8年度】 ・リピーターに飽きさせないように、毎年コースを変えて実施する。 ・小さな子や高齢者が参加しやすいように、歩く距離に「一般」や「ショート」など複数パターンを取り入れる。
事業に係る市町総 合戦略の目標及び KPI	【基本目標】未来につながる学びを育む Ⅲ.スポーツを通じた活性化戦略 【KPI】市民誰もがスポーツを楽しめる環境が整っていると思う人の割合 直近の実績値(R4) 59.4% ⇒ 目標値(R9) 63.3%

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳				(単位:円)	
	年度	年度	令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容			・ウォーキングイベント		・ウォーキングイベント
事業費			297,771	297,771	300,000
市町支出金 (ソフト事業分)			199,731	199,731	200,000
うち県交付金			99,865	99,865	
市町支出金 (ハード事業分)			0	0	
うち県交付金			0	0	
その他自主財源等	0	0	98,040	98,040	100,000

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	那須烏山市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	なすからウォーク2025	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市交付金	199,731	
参加料	98,000	1人500円×196人
雑入	40	貯金利子
計	297,771	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
1. 報償費	32,000	32,000	16,000	0	スタッフ 謝金
2. 消耗品費	245,411	147,371	73,685	98,040	参加賞、事務用消耗品 等
3. 通信運搬費	13,385	13,385	6,692	0	参加者等あて郵送代
4. 手数料	1,980	1,980	990	0	振込手数料
5. 保険料	4,995	4,995	2,498	0	参加者イベント保険料
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	297,771	199,731	99,865	98,040	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)
【単独事業】

市 町 名	那須烏山市
事 業 名	第21回那須烏山市駅伝競走大会・小学生リレー駅伝2025
事業主体の名称	那須烏山市スポーツ大会実行委員会
代表者の名称	実行委員長 金枝 好光
事業主体の所在	〒321-0595 那須烏山市大金240
事業主体の概要	・団体の目的:誰もが気軽にスポーツに参加できるスポーツレクリエーションを推進する。 ・設立年月日:令和7年5月13日 (※前身:那須烏山市駅伝競走大会実行委員会) ・構成員等:市スポーツ協会、市スポーツ推進委員、市スポーツ少年団、那須烏山商工会、那須烏山市観光協会、市自治会連合会、那須烏山警察署、那須烏山消防署、市社会福祉協議会 等 13名
当該事業に係る地域の現状と課題	運動不足による筋力や体力の低下、メンタル不調などを防止するため、誰もが年齢、体力、技術などに関係なくスポーツ・レクリエーション活動などを楽しむことができるよう、多様なニーズに応じたスポーツに取り組む機会の提供が求められている。また、自治会や地域事業所が一つとなって参加できるイベントが無く、地域コミュニティ意識が希薄化している。地元への愛着形成につながる機会が少ないことが起因し、若者世代の他地域流出が多く、人口が減少し続けている。
事業目的	・駅伝競走大会の開催を通し、同じ地域や事業所に所属する人同士でタスキをつなぎながら、スポーツをととした仲間との交流や地元愛を育む機会を創出する。 ・小学生からシニア世代まで参加を促すことで、より多くの市民等がスポーツに楽しむ機会を提供する。
事業概要	【令和7年度】 ①駅伝競走大会の開催 ・開催日 1月18(日) ・場 所 JR烏山線の烏山駅から大金駅までを結ぶ市内街道を通るコース ・内 容 市内にあるJR烏山線の烏山駅から大金駅までを駅伝の区間で結び、市民等で結成したチーム(一般の部)で競走した。／一般の部では、ふるさと選手の起用を認め、市外で生活する郷土出身者が、帰郷して地元住民と共に楽しめるイベントとした。 ②小学生リレー駅伝大会の開催 ・開催日 1月18(日) ・場 所 南那須地区市街地 ・内 容 小学生で構成するチーム対抗のリレー駅伝大会を開催した。 【令和8年度】 ・市外参加枠を設けるなど、市民のみならず、地域間交流を促すような仕掛けを取り入れる。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【基本目標】未来につながる学びを育む Ⅲ.スポーツを通した活性化戦略 【KPI】市民誰もがスポーツを楽しめる環境が整っていると思う人の割合 直近の実績値(R4) 59.4% ⇒ 目標値(R9) 63.3%

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳					
(単位:円)					
	年度	年度	令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容			・駅伝競走の実施 ・小学生リレー駅伝大会 の実施		・駅伝競走の実施 ・小学生リレー駅伝大会 の実施
事業費			599,504	599,504	600,000
市町支出金 (ソフト事業分)			599,273	599,273	600,000
うち県交付金			299,636	299,636	
市町支出金 (ハード事業分)			0	0	
うち県交付金			0	0	
その他自主財源等	0	0	231	231	0

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	那須烏山市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	第21回那須烏山市駅伝競走大会・小学生リレー駅伝2025	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市交付金	599,273	
雑入	231	貯金利子
計	599,504	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	148,000	148,000	74,000	0	参加チーム準備金、太鼓出演者謝金
消耗品	94,783	94,552	47,276	231	トロフィー、事務用消耗品 等
通信運搬費	2,580	2,580	1,290	0	参加チームあて郵送料
手数料	2,970	2,970	1,485	0	振込手数料
委託料	347,171	347,171	173,585	0	選手ゼッケン作成／警備員派遣
使用料及び賃借料	4,000	4,000	2,000	0	レンタルサイクル
				0	
				0	
				0	
				0	
計	599,504	599,273	299,636	231	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市 町 名	那須烏山市
事 業 名	令和7度那須烏山市文化祭
事業主体の名称	那須烏山市文化祭運営委員会
代表者の名称	高野 清志
事業主体の所在	栃木県那須烏山市大金240
事業主体の概要	・団体の目的:市内における芸術文化の振興を図る。 ・設立年月日:平成18年7月25日 ・構成員等:市文化協会所属団体
当該事業に係る地域の現状と課題	地域では少子高齢化が進み、人と人との繋がりや連帯感、支えあいの意識が希薄化し、世代間交流の機会が失われている。地域の文化や芸術に触れることは、文化の継承に加え、世代や地域を超えた交流や地域への愛着の形成に繋がるが、本市では芸術文化活動を行っている方々の発表の機会が少なく、芸術文化活動をきっかけとした住民の交流の場がほとんどない状況である。
事業目的	那須烏山市文化祭を開催し、芸術文化活動を行っている方々の発表の場を設ける事により、那須烏山市における芸術文化の振興を図るとともに、文化芸能を軸とした世代間、地域間交流の機会を創出する。
事業概要	【令和7年度】 ・日時:11月3、8、9日 ・場所:烏山公民館 外 ・内容: 芸能大会(出演者を募集し、ステージ発表を行った。)/作品展(団体・個人・学校関係から作品を募集し、展示した。)/茶会(市文化協会茶華道部による茶会を行った。)/園芸展(市文化協会加盟団体による展示を行った。)/囲碁大会(市民から参加を募り、囲碁大会を行った。)/企画事業(来場者を対象に、化石クリーニング等無料体験会を行った。) ・事業の周知:ポスター配布、ホームページ、SNSにより広く市内外に周知し、参加者を募った。 【令和8年度】 令和7年度の実績を踏まえ、継続して実施する。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【基本目標】未来につなぐ学びを育む II.生涯にわたる学び戦略 【KPI】生涯学習の機会や施設などの充実が図られていると思う人の割合 直近の実績値 75.9% → 目標値(令和9年度)79.3%

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳				(単位:円)	
	年度	年度	令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容			・文化祭の開催		・文化祭の開催
事業費			364,845	364,845	362,000
市町支出金 (ソフト事業分)			350,000	350,000	350,000
うち県交付金			175,000	175,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	0	14,845	14,845	12,000

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
連絡先	電話
	FAX
	E-mail

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	那須烏山市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	令和7年度那須烏山市文化祭	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市支出金	350,000	
前年度繰越分	11,838	
雑入	3,007	
計	364,845	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	67,453	67,453	33,727	0	企画展謝礼
消耗品費	183,771	182,027	91,013	1,744	参加賞／コピー用紙／封筒 等
印刷製本費	50,000	50,000	25,000	0	ポスター／チラシ
通信運搬費	15,520	15,520	7,760	0	参加者通知／役員会通知等郵送料
保険料	5,000	5,000	2,500	0	作品展賠償責任保険料
委託料	30,000	30,000	15,000	0	芸能大会音響委託料
繰越金	13,101	0	0	13,101	
				0	
				0	
				0	
計	364,845	350,000	175,000	14,845	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号ー5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)
【単独事業】

市 町 名	那須烏山市
事 業 名	山あげ祭
事業主体の名称	山あげ祭実行委員会
代表者の名称	山あげ祭実行委員会実行委員長 三森 文徳
事業主体の所在	栃木県那須烏山市中央1-1-1
事業主体の概要	・団体の目的:山あげ祭の運営及び観光客への対応に関し協議を行い、関係機関等と連携を図りながら円滑な山あげ祭の運営を行い、もって山あげ祭の発展に寄与することを目的とする。 ・設立年月日:平成29年5月30日 ・構成員等:烏山山あげ保存会、関連自治会、商工会、観光協会、農協、市内金融団、市等 38名
当該事業に係る地域の現状と課題	少子高齢化や人口減少に伴い、祭りの担い手が年々減少していることから伝統行事の継承が難しくなってきた。また、デジタル社会の影響により住民同士の繋がりが希薄化し、地元への無関心や地元若者の市外流出が増え、まち全体に活気がない状態である。
事業目的	歴史ある山あげ祭の開催を通して、帰省者を含めた地域住民同士の交流による地域の一体感を築くとともに、地域の伝統行事に触れることで住民の郷土愛の醸成を図る。また、ユネスコ無形文化遺産にも登録された「烏山の山あげ行事」を含む山あげ祭を全国に発信するとともに、祭りの来訪者に参加型の体験を提供することで、関係人口の創出・拡大を図る。
事業概要	【令和7年度】(I-d) ①山あげ祭の実施 【開催日】宵祭り:令和7年7月24日(木)、本祭:令和7年7月25日(金)、26日(土)、27日(日) 【会場】烏山市街地 【実施内容】PRチラシやポスター等を作成し、県内の観光協会、道の駅、近隣県の道の駅等に配布した。山あげ祭専用サイトや新聞広告への掲載、ラジオ広告を実施した他、本祭初日には祭りの様子をテレビ中継した。当番町を中心とした烏山市街地における野外歌舞伎舞踊の実施、6町屋台の巡行を行った。 ②おもてなし広場の設置(山あげ祭開催期間中) 【会場】山あげ会館 【実施内容】地元事業者を中心としたイートスペースを設置し、来訪者の食対策を行った。また、その場で飲食できるように歓談のしやすい立食のスペースと、高齢者、子連れの家族が利用しやすいイス・テーブルのスペースを用意した。 ③山あげ祭参加型体験の実施 【実施内容】以下の参加型体験を提供し、山あげ祭及び那須烏山市のファンの獲得、関係人口の創出・拡大を図った。 ・7月26日、27日に祭り関係者による舞台の裏側の解説や演者との記念撮影が体験できる特別機材敷席を実施した。 ・7月24日(宵まつり)から山あげ祭フォトコンテストを開催した。 ・7月1日～27日にInstagramを活用した観光客参加型企画「山あげ祭インスタ投稿キャンペーン」を実施した。 【令和8年度以降】 令和7年の反省点を踏まえ、祭り来訪者の増加やおもてなしの向上に取り組むとともに、山あげ祭を引き続き開催することで郷土愛の醸成を図る。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【基本目標】未来につなぐ賑わいを創出する Ⅲ 選ばれる観光地域づくり戦略 【KPI】年間観光客入込数 R3 252,131人⇒R9 450,000人【R6実績 554,111人】

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳				(単位:円)	
	年度	年度	令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容			・山あげ祭の開催		・山あげ祭の開催
事業費			12,908,752	12,908,752	12,380,000
市町支出金 (ソフト事業分)			6,500,000	6,500,000	6,500,000
うち県交付金			3,000,000	3,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	0	6,408,752	6,408,752	5,880,000

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	那須烏山市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	山あげ祭	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市交付金	6,500,000	
協賛金	2,315,000	市内・市外企業団体
栈敷席販売	916,000	
雑入	1,123,133	山あげ祭物産展出店料、利息
繰越金	2,054,619	前年度繰越金
計	12,908,752	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
消耗品費	559,470	0	0	559,470	フォトコンテスト賞品購入費 案内看板シール作成費 等
燃料費	7,196	0	0	7,196	発電機燃料費
食糧費	212,905	0	0	212,905	協力機関等への弁当・飲料代 等
印刷製本費	585,200	464,200	232,100	121,000	PRチラシ、ポスター作成費、フォト コンテストチラシ作成費
光熱水費	13,392	0	0	13,392	おもてなし広場電気料 仮設給水の水道料
通信運搬費	151,104	0	0	151,104	通知郵送料、切手購入費
広告費	460,900	460,900	230,450	0	テレビ生中継放送料 ラジオ広告費 等
手数料	121,305	0	0	121,305	廃棄物処理費、振込手数料 仮設トイレ汲み取り料
保険料	97,922	0	0	97,922	損害賠償保険料 ボランティア傷害保険料
委託料	8,048,938	5,561,722	2,537,450	2,487,216	警備費、シャトルバス運行費 おもてなし広場設営費 等
使用料・賃借料	686,540	13,178	0	673,362	仮設トイレ、投光器等レンタル費 本部用携帯レンタル費 等
工事請負費	350,240	0	0	350,240	おもてなし広場電気工事費 仮設給水工事費
修繕費	2,200	0	0	2,200	栈敷席用荷締ベルト修理費
予備費	0	0	0	0	
繰越金	1,611,440	0	0	1,611,440	
計	12,908,752	6,500,000	3,000,000	6,408,752	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号ー5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(市町総括表)
【単独事業】

市町名	那須烏山市
事業名	那須烏山市JR烏山線利用向上事業
事業主体の名称	那須烏山市JR烏山線利用向上委員会
代表者の名称	委員長 川 俣 純 子
事業主体の所在	那須烏山市中央1-1-1
事業主体の概要	・団体の目的: JR烏山線利用向上事業の検討、実施 ・設立年月日: 令和6年6月11日 ・構成員等: 関係団体等 19名
当該事業に係る地域の現状と課題	・JR烏山線は市内に5つの駅があり、地域の公共交通の要であることはもちろん、観光人口、交流人口、関係人口の創出を担う地域の玄関口であり、地域の魅力そのものを担う重要な地域資源であるといえる。 ・しかし、人口減少や自動車の普及、新型コロナウイルス感染症等の様々な要因により、利用客が減少しており、JR東日本より利用の少ない線区として経営状況の公表がされた。 ・「平均通過人員1,000人以下」が、鉄道存廃やバス運行への転換について協議される目安とされており、2024年度JR烏山線の平均通過人員は1,113人と7年ぶりに増加した2023年度と比較すると31人減少し、今後の路線存続のためには利用向上が不可欠である。 ・令和7年3月14日をもってJR烏山駅が無人駅となり、市内のJR烏山線区間の駅は全て無人駅となった。 ・令和7年10月18日からJR烏山線で通年でサイクルトレインを利用できるサービスが開始した。
事業目的	JR烏山線に対する愛着心醸成及び利用向上を図る。また、交流イベント等を実施し関係人口の創出に寄与する。
事業概要	関係人口の分類型【I-d】 令和7年度 ・JR烏山線利用向上を目的としたイベントや企画を継続して実施することで、JR烏山線に対する愛着心の醸成及び利用向上を図った。 ・地域の玄関口であるJR烏山線の利用を呼び掛け、イベント等について広く周知することで、地域住民や市内外からの誘客を図り、将来的な関係人口の創出に寄与した。 【実施内容】 ・令和7年4月25日～5月2日 JR烏山線に関するマンホール蓋デザインのマンホールカード(1種類目)を配布 ・令和7年6月3日～7月24日 JR烏山線に関するマンホール蓋デザインのマンホールカード(1種類目)を再配布 ・令和7年7月25日～27日 山あげ祭にてJR烏山線のPR ・令和7年7月25日～9月6日 JR烏山線に関するマンホール蓋デザインのマンホールカード(2種類目)を配布 ・令和7年10月18日～11月24日 JR烏山線サイクルトレイン開始記念デジタルスタンプラリーの企画実施 ・令和7年11月23日 市制20周年記念市民秋まつりにてJR烏山線のPR ・通年 ノベルティ作製、配布 ・通年 関係団体等と連携事業の実施 令和8年度以降 ・継続的なイベントや企画を実施することで、JR烏山線に対する愛着心の醸成及び利用向上を図る。 ・地域の玄関口であるJR烏山線の利用を呼び掛け、イベント等について広く周知することで、地域住民や市内外からの誘客を図り、将来的な関係人口の創出に寄与する。 【実施予定】 ・7月 山あげ祭にてJR烏山線に関する企画実施 ・10月～11月 JR烏山線スタンプラリー ・通年 ノベルティ作製、配布 ・通年 関係団体等との連携事業の実施
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	基本目標: 未来につなぐ安全・安心な暮らしを守る Ⅲ暮らしやすい都市再生戦略 KPI: JR烏山線の平均通過人員 直近の実績値(令和5年度)1,120人⇒目標値(令和9年度)1,400人

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳					(単位:円)
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容		・アキュム導入10周年 記念イベントの実施 ・ノベルティ作製、配布	・JR烏山線サイクルトレイン開始記念デジタルスタンプラリー等の企画実施 ・JR烏山線利用向上のためのプロモーション ・関係団体と連携した交流イベントの実施		・JR烏山線スタンプラリー等の企画実施 ・JR烏山線利用向上のためのプロモーション ・関係団体と連携した交流イベントの実施
事業費		1,955,624	1,231,128	3,186,752	1,000,000
市町支出金 (ソフト事業分)		1,920,000	1,150,000	3,070,000	1,000,000
うち県交付金		960,000	575,000	1,535,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	35,624	81,128	116,752	0

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	那須烏山市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	那須烏山市JR烏山線利用向上事業	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市交付金	1,150,000	
繰越金	81,128	令和6年度那須烏山市JR烏山線利用向上委員会繰越金
計	1,231,128	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
消耗品費	135,372	120,000	60,000	15,372	事務用消耗品等購入費
燃料費	5,270			5,270	からせん応援隊草刈活動燃料費
手数料	10,340	10,000	5,000	340	振込手数料
保険料	500			500	イベント保険料
委託料	893,600	890,000	445,000	3,600	マンホールカード作成 247,500 ノベルティ製作 576,800 のぼり旗 19,800 懸垂幕 49,500
使用料及び賃借料	136,620	130,000	65,000	6,620	仮設トイレレンタル料 103,620 プロパティライセンス料 33,000
繰越金	49,426			49,426	
計	1,231,128	1,150,000	575,000	81,128	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合